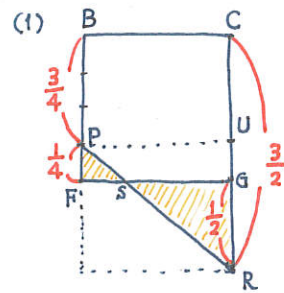
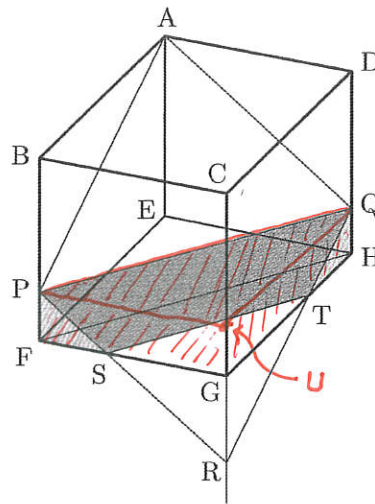


2014年 教育学部 (数学・技術) 第5問

数理  
石井K

5 一辺の長さを1とする立方体 ABCD-EFGH があり、辺 BF 上に点 P と辺 DH 上に点 Q を  $BP = DQ = \frac{3}{4}$  となるようにとる。点 A, P, Q を含む平面と直線 CG の交点を R とする。また直線 PR と辺 FG の交点を S とし、直線 QR と辺 GH の交点を T とする。このとき、以下の問いに答えよ。



$\triangle PFS \sim \triangle RGS$  で

相似比は 1:2

$$\therefore SG = \frac{2}{3}$$

$\therefore$  体積は

$$\frac{1}{2} \cdot \frac{2}{3} \cdot \frac{2}{3} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{3} = \frac{1}{27} //$$

(1) 四面体 SGTR の体積を求めよ。

(2)  $\triangle PFS$ ,  $\triangle QTH$ , 四角形 FSTH, 四角形 PSTQ 及び四角形 PFHQ で囲まれた図形の体積を求めよ。

(2) 辺 CG 上に  $CU = \frac{3}{4}$  となる点をとる。

求める体積を  $V$  とすると。

$$V + \text{四面体 } PUQR = \text{三角柱 } PUQ-FGH + \text{四面体 } SGTR$$

四面体 SGTR と PUQR は、相似で相似比は、 $(\frac{2}{3})^3 : 1^3 = 8 : 27$

$\therefore$  四面体 PUQR の体積は、 $\frac{1}{8}$

$$\therefore V + \frac{1}{8} = \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{4} + \frac{1}{27} \quad \therefore V = \frac{1}{27} //$$